

講義名	ミクロ経済学（1年生のみ）		
科目区分	学部専門基礎		
担当教員	大住 康之		
開講期・曜日・時限	後期 金曜日 4時限		
	2019年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2019年度 人間社会学部 観光学科 / 2019年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2019年度 経済学部 経済情報学科 / 2019年度 経済学部 経済学科 / 2019年度 商学部 マーケティング学科 / 2019年度 商学部 経営学科		
履修開始年次	1年生	単位数	2
		講義コード	54022

主題と概要

初級レベルのミクロ経済学の学習。特に需要曲線と供給曲線の役割、市場経済の優れている点とその限界点、様々な企業の行動、家計の行動等について理解を深めること。

到達目標

市場経済の仕組みの基礎的な理解を通して、現実の経済問題を解明できるようになること。

提出課題

適宜指示する。

評価の基準

中間試験(40%)と期末試験(60%)。

履修にあたっての注意・助言他

出席は肝要です。

教科書

.マンキュー経済学 ミクロ編(第3版). N・グレゴリー・マンキュー 東洋経済新報社

プリント資料及び参考文献

適宜指示する。

授業計画

- 以下の順に講義する。各章1-2回行う。
1. ミクロ経済学とは
 - 第1章 経済学の十大原理
 - 第2章 ミクロ経済学とマクロ経済学
 2. 市場の機能
 - 第3章 市場における需要と供給の作用
 - 第4章 弾力性とその応用
 - 第5章 需要、供給、および政府の政策
 3. 市場と厚生
 - 第6章 市場の効率性
 - 第7章 市場の失敗と外部性、公共部門
 4. 中間試験
 5. 企業行動と産業組織
 - 第8章 生産の費用
 - 第9章 競争市場における企業
 - 第10章 独占
 - 第11章 寡占
 6. 補論
 - 第12章 消費者選択の理論
 - 第13章 ミクロ経済学のフロンティア

予習・復習

特になし。

備考